

低炭素社会基盤材料融合研究センター 第5回ワークショップ

日時 2014年12月12日（金）

場所 東北大学 原子分子材料科学高等研究機構（AIMR）本館セミナー室
(<http://www.wpi-aimr.tohoku.ac.jp/jp/about/access/>)

～ 第一部 ～

低炭素社会に向けた科学技術イノベーションの最新動向

13:30～13:35 開会挨拶 高梨所長

13:35～14:25 基調講演 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 原山優子 殿
「科学技術イノベーション政策の最新動向」

14:30～15:20 基調講演 トヨタ自動車株式会社 射場英紀 殿
「サイエンスとイノベーションとのつながり」

～ 第二部 ～

低炭素社会実現のための基盤材料創製研究事業に係る研究プログラム 平成24年度採択助成研究成果報告会

15:55～16:00 開会挨拶 折茂センター長

16:00～16:20 内田健一准教授（量子表面界面科学研究部門）
「スピン揺動絶縁体におけるスピンゼーベック効果と熱電変換」

16:20～16:40 吉川彰教授（先端結晶工学研究部門）
「波長変換および量子切断材料を活用したSi太陽光発電の高効率化」

16:40～17:00 谷川智之助教（電子材料物性学研究部門）
「緑色高輝度LEDやレーザ、および、高効率太陽電池を可能にする窒化物半導体のエピタキシャル成長技術の研究」

17:00～17:20 大野裕准教授（結晶欠陥物性学研究部門）
「軽量高効率近赤外光電素子のためのGe双晶超格子の形成にむけて」

17:20～17:40 Belosludov Rodion Vladimirovich准教授（新素材共同研究開発センター）
「クラスレートハイドレートを用いた新規温室効果ガス貯留材料の原子レベル記述」

17:40～17:45 閉会挨拶 今野副所長